

第327回山口西田読書会（2023年4月1日開催分）の Protokol

大藤 渉

1. テキスト：「場所」「四」の第3段落 265 頁 11 行目から同段落 266 頁 5 行目まで

2. キーワードないしキーセンテンスと考察ないし問い

キーセンテンス

「一般概念の構成作用、所謂抽象作用には意志の立場が加はらねばならぬ。」(266.4-5)

キーワード

「意志の立場」(266.4)

考察ないし問い

一般概念の構成要素には「意志の立場」が加わらなければならないと西田は言う。ここには、主観による対象の破壊が入って来る。このことは、「悪いことをした」と私が思うときを例にすると、どのように考えられるか。自分を悪だと判断する私（主観）が、判断される私（対象）を破壊しているのか、あるいは、その行為を「悪」だとみなす私（主観）が「悪」（対象）を破壊しているのか。さらに、ここに「意志作用」（自由意志の立場）を考えるならば、「意志作用」は「意志の立場」を破壊するといえるだろうか。